

### 評価指標の概要

- 平成30年度より、全国の市町村と地域包括支援センターでは、全国統一の評価指標を用いた事業評価を実施し、それを通して把握できたセンターの業務実態に基づいて、適切な人員体制の確保や業務の重点化・効率化を進めることとなった。
- 評価指標は、センターの組織運営体制と、総合相談支援業務・権利擁護業務等センターが担う役割ごとに設定。
- 具体的な評価指標については、法令や関係通知の規定においてセンターとして行うことが望ましいとされているものを中心に、調査研究事業における議論を踏まえ設定。

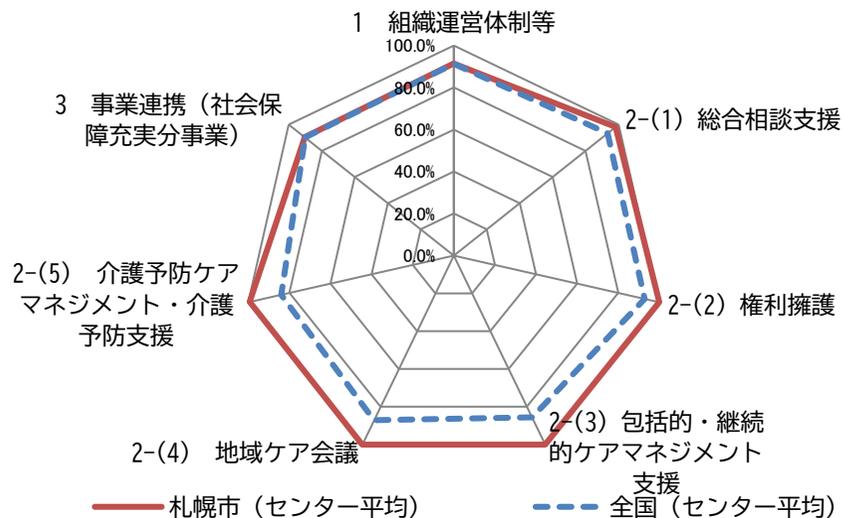
	評価分野	概要
1	組織運営体制	保健師等3職種の配置状況等、地域包括支援センターの組織運営体制を評価するもの。
2	総合相談支援	相談内容の記録・把握、対応困難な相談事例解決のための市町村とセンターの連携体制など、総合相談支援を適切に実施するための取組を評価するもの。
3	権利擁護	消費者被害の情報に関する地域の民生委員等への情報提供など、高齢者の権利擁護のための業務を適切に実施するための取組を評価するもの。
4	包括的・継続的ケアマネジメント支援	医療関係者と介護支援専門員の意見交換の場の設定など、適切なケアマネジメントが行われるための地域における連携・協働の体制づくり等の取組を評価するもの。
5	地域ケア会議	多職種連携による自立支援・重度化防止等に資する観点からの個別事例の検討等を行う地域ケア会議の取組状況を評価するもの。
6	介護予防ケアマネジメント・介護予防支援	ケアプランへの地域の多様な社会資源が位置づけられているかなど、介護予防ケアマネジメントの実施状況を評価するもの。
7	事業連携	医療関係者と合同の事例検討会への参加など、在宅医療・介護連携推進事業等との連携の状況を評価するもの。

## 評価指標の例

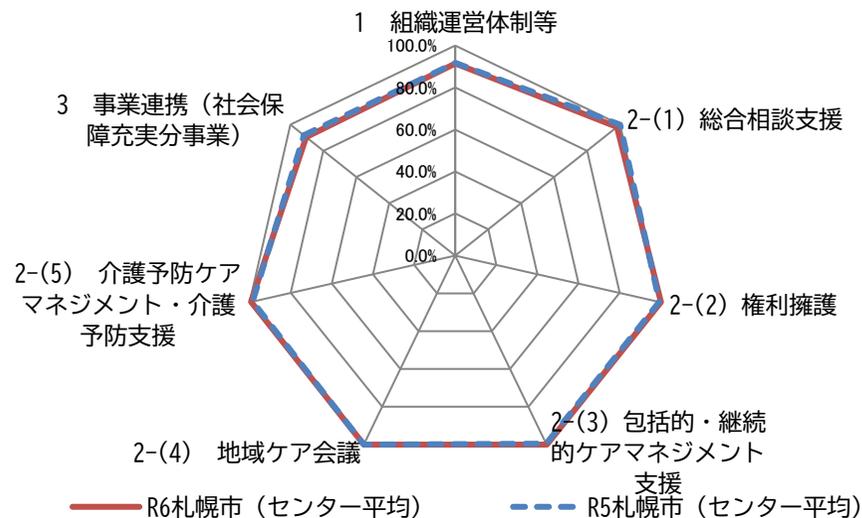
	市町村評価指標	地域包括支援センター評価指標
組織運営体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>☑ 前年度における運営協議会の議論を踏まえ、センターの運営方針、センターへの支援・指導の内容を改善したか</li> <li>☑ センターに対して、介護保険法施行規則に定める原則基準に基づく3職種の配置を義務付けているか</li> <li>☑ センターの3職種1人当たり高齢者数の状況が1,500人以下であるか</li> <li>☑ センターに対して、平日以外の窓口（連絡先）の設置を義務づけているか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☑ 市町村の支援・指導の内容により、逐次、センターの業務改善が図られているか</li> <li>☑ 3職種（それぞれの職種の準ずるものは含まない）を配置しているか</li> <li>☑ 平日以外の窓口（連絡先）を設置し、窓口を住民にパンフレットやホームページ等で周知しているか</li> </ul>
総合相談	<ul style="list-style-type: none"> <li>☑ センターからの相談事例に関する支援要請に対応したか。</li> <li>☑ センターが対応した家族介護者からの相談について、相談件数・相談内容を把握しているか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☑ 相談事例の解決のために、市町村への支援を要請し、その要請に対し市町村から支援があったか。</li> <li>☑ 家族介護者からの相談について、相談件数や相談内容を記録等に残して取りまとめているか</li> </ul>
権利擁護	<ul style="list-style-type: none"> <li>☑ 消費生活に関する相談窓口及び警察に対して、センターとの連携についての協力依頼を行っているか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☑ 消費者被害に関し、センターが受けた相談内容について、消費生活に関する相談窓口または警察等と連携の上、対応しているか</li> </ul>
包括的・継続的ケアマネジメント支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>☑ センターと協議の上、センターが主催する介護支援専門員を対象にした研修会・事例検討会等の開催計画を作成しているか</li> <li>☑ 介護支援専門員のニーズに基づいて、多様な関係機関・関係者との意見交換の場を設けているか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☑ 介護支援専門員から受けた相談事例の内容を整理・分類した上で、経年的に件数を把握しているか</li> <li>☑ 介護支援専門員が円滑に業務を行うことができるよう、地域住民に対して介護予防・自立支援に関する意識の共有を図るための出前講座等を開催しているか</li> </ul>
地域ケア会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>☑ 地域ケア会議において、他職種と連携して、自立支援・重度化防止等に資する観点から個別事例の検討を行い、対応策を講じているか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☑ センター主催の地域ケア会議において、多職種と連携して、自立支援・重度化防止等に資する観点から個別事例の検討を行い、対応策を講じているか</li> </ul>
介護予防ケアマネジメント・介護予防支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>☑ センター、介護支援専門員、生活支援コーディネーター、協議体に対して、保険給付や介護予防・生活支援サービス事業以外の多様な地域の社会資源に関する情報を提供しているか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☑ ケアプランにおいて、保険給付や介護予防・生活支援サービス事業以外の多様な地域の社会資源を位置づけたことがあるか</li> <li>☑ 介護予防ケアマネジメント・介護予防支援を委託する際の事業所選定の公平性・中立性確保のための指針が市町村から示されているか</li> </ul>
事業間連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>☑ 医療関係者とセンターの合同の事例検討会の開催または開催支援を行っているか</li> <li>☑ 生活支援コーディネーターや協議体とセンターの連携・調整が図られるよう、連携会議の開催や情報共有の仕組みづくりなどの支援を行っているか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☑ 医療関係者と合同の事例検討会に参加しているか</li> <li>☑ 認知症初期集中支援チームと訪問支援対象者に関する情報共有を図っているか</li> </ul>

# (1) 地域包括支援センターの達成状況 (地域包括支援センター評価指標)

## 全国平均との比較



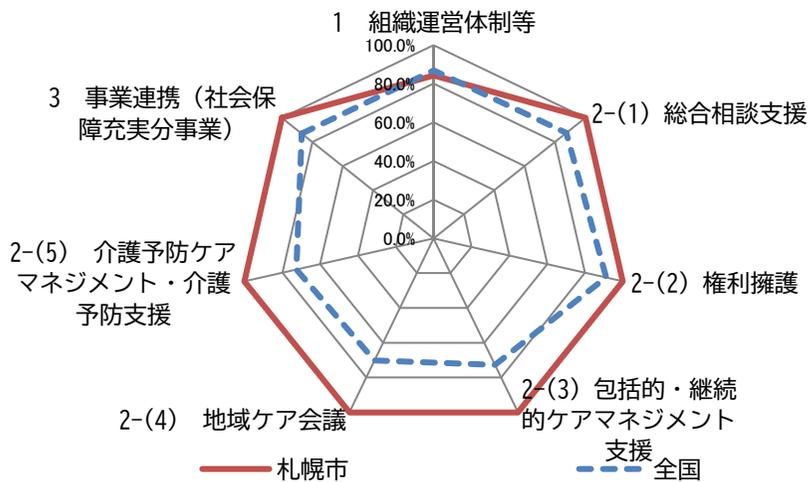
## 前年度との比較



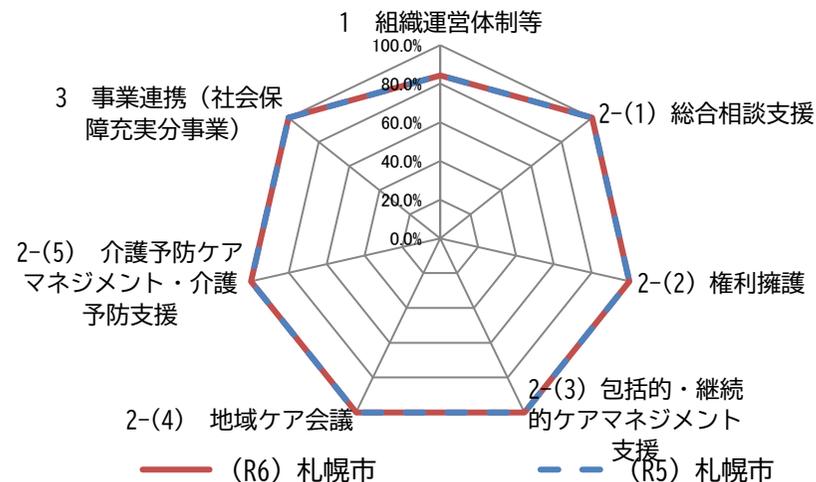
- ▶ 全ての分野で全国平均を上回っていた。
- ▶ 前年度からはほぼ変化なし。

## (2) 札幌市の達成状況 (市町村評価指標)

### 全国平均との比較



### 前年度との比較



- 「組織運営体制等」を除き、6項目で全国平均を上回っている。
- 前年度と達成項目は変わらず、「組織運営体制」の項目は改善できなかったが、令和6年度地域包括支援センター運営方針に、各センターのホームページに電子メールの掲載や入力フォームの設定を行い、夜間・早朝や平日以外の相談受付先を周知することについて記載したため、来年度からは達成見込みである。

#### <札幌市の未達成項目>

分野	項目
組織運営体制	センターの3職種(準ずる者含む)一人当たり高齢者数(圏域内の高齢者数/センター人員)の状況が1,500人以下であるか。
	センターに対して、夜間・早朝の窓口(連絡先)の設置を義務付けているか。
	センターに対して、平日以外の窓口(連絡先)の設置を義務付けているか。

- 未達成の項目については、引き続き改善に向けた手法を検討していくとともに、既に達成済みの項目についても内容を充実していけるよう、本市と地域包括支援センターが連携して取組を推進していく。

# 地域包括支援センターの事業に係る評価指標の見直しについて

地域包括支援センターの事業に係る国が定める評価指標については、策定から5年間、センターが行う最低限の業務チェックリストとして、また、センターと市町村との連携強化のためのコミュニケーションツールとして寄与してきたところ、今般、法の趣旨を踏まえ、より一層センターが地域包括ケアシステムの中核機関としての機能を果たすための事業を効果的に実施できるよう、**評価指標の体系化・簡素化**を図りつつ、**市町村の目標や地域の状況に応じた柔軟な評価**を行うための見直しを行う。

## <見直しの具体的なポイント>

- ① 目標ごとに指標を統合し**体系化・簡素化**を図るとともに、センター指標・市町村指標を一対一対応ではなく、個々の機能に応じた内容に見直し
  - ② 人口規模や地域課題等の圏域ごとの状況を踏まえた評価を行うことができるよう、**段階的項目**や**選択的項目**を指標として設定
  - ③ 中長期的な視点に立った目標に応じた達成状況の評価を定量的に行うため、**アウトプット指標・中間アウトカム指標**を設定
- ※ このほか評価を可視化（数値化）できるよう市町村が柔軟に項目ごとの配点を設定できるよう見直し

### 【市町村指標例】

#### 5. 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

活動目標	取組内容 (ストラクチャー、プロセス、中間アウトカム)		時点	種別
センターが包括的・継続的ケアマネジメント支援事業を適切に行うための体制を支援する	A	日常生活圏域ごとの居宅介護支援事業所のデータ（事業所ごとの主任介護支援専門員・介護支援専門員の人数等）を把握し、センターに情報提供しているか	評価実施年の4月末時点の状況	並列
	B	介護支援専門員を対象に、包括的・継続的ケアマネジメントを行うための課題や支援などに関するアンケートや意見収集を行い、センターに情報提供を行っているか	前年度実績	
	C	地域の介護支援専門員の実践力向上を図ることなどを目的とした、地域ケア会議や事例検討等を行うことができるように、センター職員を対象とした研修会を開催しているか	前年度実績	
	D	センターが介護支援専門員から受けた相談事例の内容を整理・分類し、経年的に件数を把握するとともに、そのニーズに応じた介護支援専門員を対象とした研修会等を計画しているか	評価実施年の4月末時点の状況	
	E	介護支援専門員のニーズに基づいて、多様な関係機関・関係者（例：医療機関や地域における様々な社会資源など）との意見交換の場を市町村が設けているか	前年度実績	
センター指標の「5. 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業」に関するアウトプット指標または中間アウトカム指標を市町村が設定しているか → 設定している場合、具体的に指標を記入する	センター指標の「5. 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業」に関するアウトプット指標または中間アウトカム指標を市町村が設定しているか → 設定している場合、具体的に指標を記入する		評価実施年の4月末時点の状況	—

センターのアウトプット・アウトカム指標を市町村が設定

市町村が選択可能な任意の項目

### 【地域包括支援センター指標例】

#### 5. 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

活動目標	取組内容 (ストラクチャー、プロセス、アウトプット、中間アウトカム)		時点	種別
担当圏域の居宅介護支援事業所の状況を把握し、地域のケアマネジャーの支援ニーズに基づいた対応を行う	A	担当圏域における居宅介護支援事業所のデータ（事業所ごとの主任介護支援専門員、介護支援専門員の人数等）を把握しているか	評価実施年の4月末時点の状況	並列
	B	介護支援専門員から受けた相談事例の内容を整理・分類・件数を把握した上で、研修会、事例検討会、地域ケア会議等を開催しているか	前年度実績	
	C	担当圏域の介護支援専門員のニーズに基づいて、多様な関係機関・関係者（例：医療機関や地域における様々な社会資源など）との意見交換の場を設けているか	前年度実績	
	D	介護支援専門員が円滑に業務を行うことができるよう、地域住民に対して介護予防・自立支援に関する意識の共有を図るための出前講座等を開催しているか	前年度実績	
	E	介護支援専門員を対象にした研修会や事例検討会等の開催計画を策定し、年度当初に指定居宅介護支援事業所に示しているか	評価実施年の4月末時点の状況	
市町村の方針に則り、介護予防サービス計画の検証を行う	A	市町村の方針に沿って、圏域内の居宅介護支援事業所が作成する新規の介護予防サービス計画を確認しているか	前年度実績	段階
	B	市町村の方針に沿って、圏域内の居宅介護支援事業所が作成する更新の介護予防サービス計画を確認しているか	前年度実績	
	C	市町村の方針に沿って、圏域内の居宅介護支援事業所が作成した介護予防サービス計画を抽出し、その検証をしているか	前年度実績	
	D	【市町村により選択】市町村の方針に沿って、圏域内の居宅介護支援事業所が作成した介護予防サービス計画を抽出し、地域ケア会議でその検証をしているか	前年度実績	
【市町村により選択】*アウトプット指標* 介護支援専門員からの相談受付件数	【市町村により選択】*アウトプット指標* 介護支援専門員からの相談受付件数		左記参照	—

## 市町村が設定する指標を検討するにあたり札幌市としての方針案

- 今後の高齢化の進行を踏まえ、地域包括支援センターが高齢者の総合相談窓口であることを市民に広く周知する。
- 健康寿命の延伸のため、フレイル改善マネジャーを配置し、要介護状態とならないようフレイルが疑われる段階から早期に介入し、引き続き介護予防を推進する
- 認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、オレンジコーディネーターを配置し、引き続き認知症施策を推進する

### 地域包括支援センターのアウトプット指標又はアウトカム指標 例

- ・ 地域包括支援センターを知っていると回答した市民の割合（40才以上）
- ・ 要支援認定者のうちサービスを利用していない者へアプローチ件数
- ・ 認知症サポーターのステップアップ講座やフォローアップ講座などの開催回数 等

# 令和7年度 地域包括支援センター評価指標

札幌市が選択した任意指標やアウトプット・中間アウトカム評価指標

評価指標（市町村用）		
組織・運営体制	任意	<ul style="list-style-type: none"> <li>・センターの人員確保の現状を踏まえ、複合圏域で合算配置するなど柔軟な職員配置に取り組んでいるか</li> <li>・センターの認知度を踏まえて効果的な周知を計画しているか</li> </ul>
	中間アウトカム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括支援センターの認知度</li> </ul>
総合相談	任意	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活圏域ごとの相談支援ニーズ等をセンターが効果的に受け止められるようブランチ等を戦略的に活用しているか</li> </ul>
	アウトプット	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年間の総合相談件数</li> </ul>
権利擁護	アウトプット	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年間の権利擁護に関する利用者支援実件数（高齢者虐待を除く）</li> </ul>
包括的・継続的ケアマネジメント支援	アウトプット	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年間の介護支援専門員からの相談受付件数</li> <li>・1年間の介護支援専門員向けの研修会や事例検討会の開催回数</li> </ul>
地域ケア会議	アウトプット	<ul style="list-style-type: none"> <li>・センター主催の地域ケア会議を経て、市町村レベルの地域ケア会議に地域課題を報告した数（個別地域ケア会議や地区地域ケア会議から抽出した地域課題の数）</li> </ul>
介護予防ケアマネジメント・介護予防支援	任意	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護予防支援を担う居宅介護支援事業所から介護予防サービスに係る相談を随時受け付ける体制を整備しているか</li> <li>・利用者の状態の維持・改善に向けた介護予防サービス計画でない場合、その適正化のために、地域ケア会議を活用しているか</li> </ul>
	アウトプット	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サービス未利用者のうちアプローチした件数の割合</li> <li>・短期集中の対象者のうち状態が維持または改善した割合</li> </ul>
事業間連携	中間アウトカム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症サポーターを活動につなげた実人数</li> </ul>

# 令和7年度 地域包括支援センター評価指標

## 札幌市が選択した任意指標やアウトプット・中間アウトカム評価指標

評価指標（センター用）		
組織・運営体制	任意	<ul style="list-style-type: none"> <li>・センター業務にICTを活用するなど、センターの業務効率化に取り組んでいるか</li> <li>・スーパービジョンまたはコンサルテーションが受けられる体制を整えているか</li> </ul>
総合相談	任意	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者福祉分野以外の関係機関・関係者と意見交換する機会を設けるなど、分野を横断した新たなネットワークを構築しているか</li> <li>・家族介護者に対する予防的な取組を行っているか</li> </ul>
	アウトプット	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年間の総合相談件数</li> </ul>
権利擁護	アウトプット	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年間の権利擁護に関する利用者支援実件数（高齢者虐待を除く）</li> <li>・成年後見制度の申立て支援件数</li> </ul>
包括的・継続的ケアマネジメント支援	任意	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村の方針に沿って、圏域内の居宅介護支援事業所が作成した介護予防サービス計画を抽出し、地域ケア会議でその検証をしているか</li> </ul>
	アウトプット	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年間の介護支援専門員からの相談受付件数</li> </ul>
地域ケア会議	アウトプット	<ul style="list-style-type: none"> <li>・センター主催の地域ケア会議を経て、市町村レベルの地域ケア会議に地域課題を報告した数（個別地域ケア会議や地区地域ケア会議から抽出した地域課題の数）</li> </ul>
介護予防ケアマネジメント・介護予防支援	任意	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護予防ケアマネジメントの成果を把握するために、要支援者または事業対象者の日常生活の自立度の変化について、定期的な評価を行っているか</li> </ul>
	中間アウトカム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護予防ケアマネジメント対象者のうち状態が維持または改善した人の割合</li> </ul>
事業間連携	任意	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活支援コーディネーター・就労的活動支援コーディネーターや協議体と協働して地域活動促進しているか</li> </ul>